

目標の進捗状況報告書

(2012年度・大学)

担当部局は ☆印の箇所を記入してください。

I. 評価項目・要素と担当部局

本シートでの自己点検・評価を行う部局と項目・要素は次のとおりである。

対象部局	人間福祉学部
大項目	6 教育内容・方法・成果
中項目	6.1 教育目標、学位授与方針、教育課程の編成・実施方針
小項目	6.1.1 教育目標に基づき学位授与方針を明示しているか。
要素	学士課程・修士課程・博士課程・専門職学位課程の教育目標の明示 教育目標と学位授与方針との整合性 修得すべき学習成果の明示
小項目	6.1.2 教育目標に基づき教育課程の編成・実施方針を明示しているか。
要素	教育目標・学位授与方針と整合性のある教育課程の編成・実施方針の明示 科目区分、必修・選択の別、単位数等の明示
小項目	6.1.3 教育目標、学位授与方針および教育課程の編成・実施方針が、大学構成員（教職員および学生等）に周知され、社会に公表されているか。
要素	周知方法と有効性 社会への公表方法
小項目	6.1.4 教育目標、学位授与方針および教育課程の編成・実施方針の適切性について定期的に検証を行っているか。
要素	

II. 目標の進捗評価と進捗状況報告(2012.4.30現在の進捗状況報告)

《進捗評価》

本項目において、2009年度～2013年度の中期的な「目標」と「指標」を次のとおり設定し、毎年度進捗状況の自己評価を行っている。

進捗評価はA、B、C、Dの4段階とし、2012年4月30日現在における目標の達成度評価(2013年度の達成に対してどこまで進んだかの評価)を行った。A、B、C、D評価は目安として次のようなものである。

- A : 目標実現のための計画や方策などを適切に実行し、目標を達成している。もしくはほぼ達成している。
- B : 目標実現のための計画や方策などを概ね適切に実行しているが、まだ目標は達成していない。
- C : 目標実現のための計画や方策などを実行しているが十分ではなく、目標は達成していない。達成にはまだしばらく時間がかかる。
- D : 目標実現のための計画や方策などを実行していない。当然目標は達成していない。

2009年度に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗評価				
		2009	2010	2011	2012	2013
1. 学生に対して、教育目標と習得すべき学習成果を明示化する。	→使用できるすべての媒体での明示化。	B	B	B		
2. 授与される学位と学位授与方針を学生に明示する。	→履修心得への明記。	D	B	A		
3. 教育目標、方針、課程、および学位授与方針に関して、学部関連のすべての広報媒体で社会に公表する。	→大学ホームページ、入試案内やパンフレットなど、関連する媒体のチェック。	B	B	A		
4. 教育目標、方針、課程および学位授与方針の達成状況について、教職員、学部生が評価する。	→学生や教職員に対するアンケートや聞き取り調査の実施。	D	C	C		

☆

2010年度以降に設定した「目標」	左記目標の「指標」	2009	2010	2011	2012	2013
	→					
	→					

《進捗状況》

目標の進捗状況について次のとおり簡単に説明する。

目標1	学生に教育目標と習得すべき学習成果を明らかにすることを目標としてきたが、学生による「授業に関する調査」からこの目標は概ね達成していることが分かる。
目標2	授与される学位と学位授与方針を学生に明示するという目標は履修心得で記すことで達成している。
☆ 目標3	教育目標、方針、課程、および学位授与方針に関して、学部関連のすべての広報媒体を通して社会に公表している。
目標4	教育目標、方針、課程および学位授与方針の達成状況について、ホームページを通して周知している。また教職員、学部生が評価することを目指している。
備考	